

令和 8 年 決算特別委員会

令和 7 年度

佐賀県歳入歳出決算概要説明



令和 7 年度佐賀県歳入歳出決算の概要を御説明  
申し上げます。

まず、一般会計の決算額は、

歳 入      5,569 億 2,263 万 9,133 円

歳 出      5,459 億 4,432 万 4,296 円

となっており、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式  
収支額は、

109 億 7,831 万 4,837 円

となっております。

この形式収支額には、繰越事業費の財源として、令和  
8 年度へ繰り越すべき額 44 億 6,542 万 5,032 円 が  
含まれておりますので、これを差し引いた実質収支額は、

65 億 1,288 万 9,805 円

となり、昭和 5 1 年度以降 5 0 年連続の黒字となった  
ところであります。

次に、一般会計の歳入決算額について申し上げます。

予算現額は、前年度予算からの繰越額

524 億 4,518 万 5,921 円 を加え

6,153 億 3,762 万 921 円 であります。

これに対し、

調 定 額 は 5,586 億 6,109 万 7,687 円

収 入 済 額 は 5,569 億 2,263 万 9,133 円

不納欠損額は 9,390 万 3,329 円

収入未済額は 16 億 4,455 万 5,225 円

となっております。

予算現額、調定額及び収入済額を前年度と比べますと、

予 算 現 額 は 1.8 パーセント、

111 億 2,464 万 3,658 円の増加

調 定 額 は 0.8 パーセント、

46 億 9,872 万 5,380 円の増加

収 入 済 額 は 0.8 パーセント、

46 億 3,298 万 4,169 円の増加

となっております。

収入済額の予算現額に対する収入率は、90.5 パーセント、  
また、調定額に対する収入率は、99.7 パーセントとなっております。

収入済額が前年度に比べ増加した主なものを申し上げますと、

教育費国庫補助金の増加などにより、

国庫支出金 が 100 億 8,026 万 2,851 円の増加

地方交付税 が 47 億 5,033 万 1,000 円の増加

となっております。

収入未済額の主なものは、個人県民税などの

県 税 9 億 3,250 万 8,648 円

となっております。

次に、一般会計の歳出決算額について申し上げます。

支出済額は 5,459 億 4,432 万 4,296 円 であり、

予算現額に対する執行率は、88.7 パーセント

となっております。

翌年度繰越額は 610 億 6,670 万 3,345 円

不 用 額は 83 億 2,659 万 3,280 円

となっております。

また、これらを前年度と比べますと、

支 出 済 額は 0.9 パーセント、

46 億 2,753 万 6,235 円の増加

翌年度繰越額は 16.4 パーセント、

86 億 2,151 万 7,424 円の増加

不 用 額は 20.3 パーセント、

21 億 2,441 万 1 円の減少

となっております。

支出済額が前年度に比べ増加した主なものは、

特別支援学校費が増加したことなどにより、

教 育 費 が 49 億 9,447 万 1,732 円の増加

水産業振興費が増加したことなどにより、

農林水産業費 が 33 億 547 万 466 円の増加  
となっております。

翌年度繰越額の主なものは、  
河川整備交付金事業費などの

土 木 費 309 億 4,221 万 2,609 円  
新基本計画実装・農業構造転換支援事業費などの

農林水産業費 168 億 435 万 9,581 円  
となっております。

不用額の主なものは、  
介護人材確保・職場環境改善等事業費などの

民 生 費 20 億 1,420 万 3,498 円  
退職手当などの

総 務 費 12 億 6,286 万 9,630 円  
となっております。

続きまして、特別会計について申し上げます。

15 の特別会計の全体の決算額は、

歳入 2,045 億 4,623 万 166 円

歳出 2,016 億 622 万 4,619 円

となっており、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式  
収支額は、

29 億 4,000 万 5,547 円

となっております。

この形式収支額には、繰越事業費の財源として、令和  
8 年度へ繰り越すべき額 1 億 1,765 万 9,223 円 が含  
まれておりますので、これを差し引いた実質収支額は、

28 億 2,234 万 6,324 円

となっております。

また、全体の歳入歳出決算額を前年度と比べますと、

歳入は 4.6 パーセント、

98 億 985 万 1,509 円

歳出は 4.8 パーセント、

100 億 7,540 万 7,249 円

とそれぞれ減少しております。

これは、主として公債管理特別会計の減少によるものです。

次に、財産について申し上げます。

土地につきましては、セツ島工業団地の売却などにより、

1万5,509.6平方メートル減少し、

年度末現在高は 3,166万1,702.8平方メートル  
となっております。

建物につきましては、鳥栖特別支援学校の整備などにより、

9,405.1平方メートル増加し、

年度末現在高は 156万3,770.0平方メートル  
となっております。

出資による権利につきましては、地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館出資金の減少などにより、

3 億 2,440 万 6,913 円減少し、

年度末現在高は 204 億 3,379 万 2,861 円

となっております。

物品につきましては、試験・測定測量機器類の購入などにより、

48 点増加し、

年度末現在高は 7,903 点

となっております。

債権につきましては、地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館貸付金の増加などにより、

19 億 529 万 9,674 円増加し、

年度末現在高は 205 億 4,953 万 3,669 円

となっております。

基金につきましては、

8 億 4,719 万 3,807 円増加し、

年度末現在高は 961 億 6,385 万 2,980 円

となっております。

年度末現在高が昨年度に比べ増加した主なものを申し上げますと、

退職手当基金は

25 億 1,013 万 2,076 円増加し、

年度末現在高は 25 億 4,199 万 8,393 円

有明海漁業振興・補償基金は

14 億 9,452 万 9,000 円増加し、

年度末現在高は 14 億 9,452 万 9,000 円

となっております。

また、年度末現在高が昨年度に比べ減少した主なものを申し上げますと、

県債管理基金は

17 億 5,857 万 4,537 円減少し、

年度末現在高は 324 億 2,391 万 5,178 円

財政調整積立金は

13 億 5,585 万 6,087 円減少し、

年度末現在高は 161 億 2,671 万 5,108 円

となっております。

以上をもちまして、令和 7 年度歳入歳出決算の  
概要説明といたします。

何とぞよろしく御審議を賜りますようお願い申し  
上げます。



